## 地震発生時の災害対応マニュアル【家庭用】

## 地震発生 児童の行動(登下校中) 児童の行動(在校中) ○机の下に潜るなどして頭部を保護し,身 ○頭部を保護し,身を低くする。 安全確保 ○車道に出ない。 を低くする。 ○ブロック塀,窓ガラス,建物等から離れ,身の安全を ○建物,照明など落下すると危険なものか 確保する。 ら離れる。 ○揺れが収まったら,学校・自宅近くの公園のいずれか ○揺れが収まったら,教員の指示に従い校 第一次避難 のうち一番安全に移動でき、一番近い場所に避難する。 庭に避難を開始する。 ※保護者が家庭にいない場合は、学校または公園に避難 する。 ※明石南の児童は、大きな道路(七北田・成田線)の信 号が消えている場合、渡らずに公園に避難する。 ○保護者・教職員・地域の人が来るまで待機し、合流後、 ○校舎・体育館の安全確認が行われた後, 第二次避難 屋内(体育館が第一優先避難場所)へ避 自宅・学校に避難する。 難する。 ○自宅に避難した場合,教員による自宅訪問で安否確認 ○引渡し実施。 安否確認 ○学校に避難した児童は、保護者に引き渡しを実施。 (泉区で震度5強以上で 引渡し 引渡し) ※泉区震度5弱の場合 保護者の動き 教師が引率して集団下校 泉区で震度5強以上の地震発生 学校から保護者への連絡方法 緊急連絡できる ⇒ 「緊急メール」 学校からの保護者への連絡方法 「学校ホームページ」 (在校時間以外) ト (在校時間中) 「災害伝言ダイヤル 171」 学校へ向かう 自宅へ向かう にて連絡。 緊急連絡できない ⇒ 災害が大きい状況。 (児童が不在の場合) 泉区で震度5強以上なら引渡し。 通学路沿いの公園へ向かう 引渡し 学校からの連絡の有無に関わらず、 在校時間なら学校へ、 (児童が不在の場合) それ以外なら、まずは自宅へ。 学校へ向かう ※災害発生より翌日以降の動向については、「緊急メール」「学 引渡し 校ホームページ」での連絡となります。「緊急メール」が使 えない場合、学校より各町内会の掲示板へ連絡の貼り紙をし

ます。

※引渡しできるまで学校にて児童を保護します。

※引渡しは,**泉区**震度5強以上で行います。